

脊椎とは、世間一般に「背骨」と言われている骨のことです。脊椎は人間の体を支え、歩行時の衝撃吸収や、神経の中軸である脊髄を保護する働きをしています。

大黒柱たる脊椎の状態を詳しく知りたい方、治療法や手術の選択を迷っている方、1~2泊の最小侵襲での脊椎手術を希望される方、等々はまず脊椎精密検査を受けることをおすすめします。

脊椎精密検査のご案内(頚椎・胸椎・腰椎コース各5.5万円)

対象者について

- ・大黒柱たる脊椎・脊髄の健康状態を詳細に知っておきたい方。
- ・せぼねの疾患があるが、治療法の選択を迷っている方。
- ・手術をすすめられているが、セカンドオピニオンを求めたい方。
- ・最小侵襲での脊椎手術を受けられたい方。
- ・頚椎・胸椎・腰椎は各個別のコースとなります。

検査と費用について

脊椎精密検査は3コースからなっています。希望のコースをお選び下さい。食事は抜く必要がありません。電話予約が必要です。各検査5.5万円です。

- ・頚椎コース 頚椎MRI・頚椎CT・頚椎レントゲン
- ・胸椎コース 胸椎MRI・胸椎CT・胸椎レントゲン
- ・腰椎コース 腰椎MRI・腰椎CT・腰椎レントゲン

項目	検査内容
MRI(1.5テスラ)	椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症等の椎間板・神経の状態を把握するのに必須検査です。
CT(64マルチ)	脊椎の骨・関節の状態を断面図や立体図(3D)として把握。骨棘、分離症の有無、椎間板石灰化を詳細にチェックします。
レントゲン機能撮影	脊椎不安定性(がたついた動き)、ゆがみ、骨の質等を把握。



CT



MRI



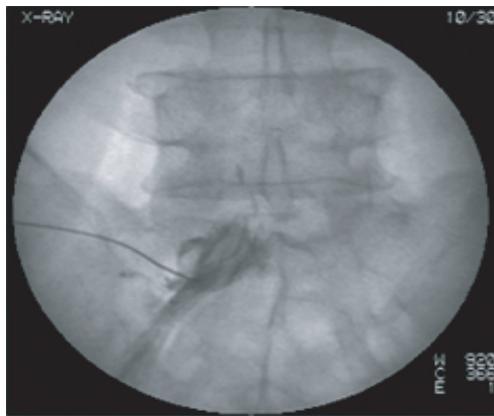
レントゲン

オプション検査のお知らせ

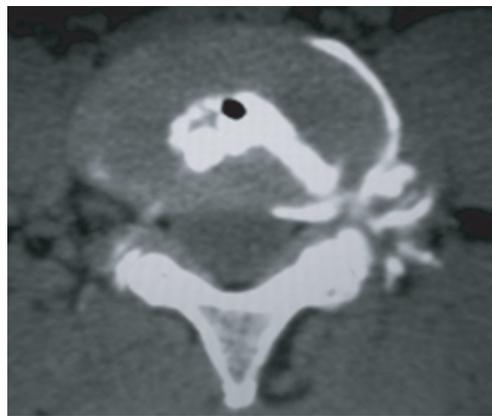
オプション検査(各3万円)

症状に応じてはより精密に手術部位や手術法の決定に下記のようなオプション検査を追加する事も時にあります。

項目	検査内容
神経根造影	数本の神経根の内どれが病変かを決定するのに重要な検査です。神経根周囲に造影剤注入をした後CT撮影をします。
椎間板造影	外側ヘルニアという特殊ヘルニア等においては重要な検査です。椎間板に造影剤注入をした後CT撮影をします。



神経根造影



椎間板造影

結果とその後の流れ

せぼねの健康状態に関する結果は、あいち腰痛オペクリニックの医師陣が詳細にお話します。疾患が発見され、最小侵襲脊椎手術が必要な方は、あいち腰痛オペクリニック(年間ヘルニア手術件数全国最多施設)で1~2泊の手術を行ないます。

術前全身検査(2.5~3.5万円)

あいち腰痛オペクリニックでの手術が決定された場合には手術前の全身検査をして頂きます。内科医の全身チェックも同時に行ないます。血液検査(生化学検査・血液型・感染症検査)・心電図・胸部写真

ご予約・お問い合わせ

伊藤整形・内科
あいち腰痛オペクリニック
〒480-0102
愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字郷東41
TEL:0120-000-568
0587-92-3388
FAX:0587-92-3304
<http://www.itoortho.jp/>